

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392200370
事業所名	グループホーム たんぽぽ新かんべ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域のボランティアを受け入れており、盆踊りや歌謡ショーが開催された。地域の祭りでは、子ども獅子舞がホームに来ており、地域の一員として受け入れられている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	認知症カフェに取り組む中で、民生委員との繋がりもあり、地域の情報を集めて、運営推進会議での情報交換に活かしている。包括支援センターや市役所職員も参加している。 新規入居の利用者家族には積極的に参加してもらえるように促し、ニーズの把握に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	日々の連携はしており、市役所職員との交流機会を設けており、情報共有に努めている。運営での助言を受けていくことで、関係性を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	普段の会話で利用者の意見を聞き、電話や運営推進会議で利用者家族の意見を聞いている。把握した意見や要望は申し送りして共有しており、経過記録も残している。 年に1度満足度調査を実施して意見を聞く機会を設けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎	○